

日本統計学会研究業績賞規程

名 称	日本統計学会研究業績賞
趣 旨	統計学及び関連分野における優れた研究業績を顕彰する。
対象範囲	授賞の対象は、次に掲げるいずれかの要件を満たす研究活動の成果とする。 (1) 各年の日本統計学会誌掲載論文であって、若手の統計学研究者の奨励を趣旨とした「日本統計学会小川研究奨励賞」の対象とはならない論文。 (2) 日本統計学会に所属する会員が、過去3年程度に内外の統計学関連の学術誌上で出版した複数あるいは単独の論文。 (3) 統計学に関する図書、ならびに統計学関連の研究成果を著した図書。 授賞対象は、毎年2件程度とする。
選考方法	授賞対象となる論文・図書は、日本統計学会に設けた選考委員会が会員からの推薦を受けて選考する。選考委員会は、日本統計学会会長、前会長、理事長、会誌編集担当理事2名、及び会長が推薦し社員総会が承認した者若干名により構成する。 選考委員の任期は1年とし、再任を妨げない。 最終選考は他の学会賞選考委員会との合同委員会における調整を経て決定する。
賞の内容	授賞対象となる研究成果の著者には、賞状及び賞牌を授与する。
発 表	選考委員会は、選考結果を日本統計学会社員総会及び会員大会に報告し、大会期間中に授賞式を行う。